

# 2014年度第1回関東学連総会議事録

日時：4月3日 13:00

場所：東京大学駒場キャンパス

記録者：砂原和允

議長：芳賀太史(東工)

出席

東京 筑波 東工 横国 一橋 駿河台 立教 実践 津田塾 十文字

慶応 早稲田 相模女子 横市 日本女子 お茶の水女子 茨城

遅刻 農工、千葉

欠席 電通

早退 横国

議長 芳賀太史(東工) 承認

## 0.目次

1. 自己紹介
2. 幹事の承認
3. 学連の仕事について
4. ロングセレテレインについて
5. ペアOパート割
6. 推薦規約について
7. 2013年度決算承認、予算・加盟費の承認
8. 新歓カレンダーについて
9. 関東インカレについて
10. 新人戦の日程について
11. 次回総会日程と議長決定

## 1. 自己紹介

## 2. 幹事の承認

幹事長：

副幹事長：石井萌子

事務局長：戸上直哉

渉外部長：小泉知貴

広報記録部長：砂原和允

会計：澤口弘樹

普及部長：土池佳那  
会計監査：早野智音  
全員承認された

### 3. 学連の仕事について

#### i) 関東学連の意義

関東学連の存在意義は、加盟費を徴収し

- ・セレクションを開催する
- ・オリエンテーリングの振興を図る行事を行う（新人戦や新歓支援・ペアOなど）

というメインのもの以外に、お金をたくさん持っていて、渉外問題などで賠償金が発生した場合大学に代わり責任を取る、という側面もある。

なので、なにか法的な措置が取られた場合のために練習会申請書と誓約書は絶対に提出させる。

申請書が提出されていない大学には保証する必要はないとみなせる。

#### ii) 大会運営について

ペアO、新人戦の運営

ペアOは交通費のみ支給（前泊費は支給なし）

新人戦は交通費、前泊費支給

#### iii) 学連登録について

自分の大学全員分を日本学連と関東学連に加盟登録。（6月）

詳細は事務局長より後日連絡。

#### iv) 加盟校、準加盟校について

加盟校：総会に出席しなければならない。投票権あり。

準加盟：総会での発言権はないが、結果を知ることができる。

#### v) 総会について

基本的には年4回4月頭、7月半ば、10月半ば、2月半ば

臨時総会もあるかも。（推薦会議など）

不参加の場合は委任状を出すこと。委任状は関東学連のページにあります。

提出なく2回以上欠席した場合準加盟校に降格することもある。

年2回の日本学連総会にも出席しなければならない。（インカレのとき）

#### vi) 対抗戦について

対抗戦の日程を渉外同士で話し合い、出席なども決める。夜の部は運営してもらった大学が運営する。

#### 4. ロングセレテレインについて

ロングセレテレイン候補

候補：七国峠、上谷

運営側は七国を推している

七国

メリット 地図が新しくそこそこ精度が高い

デメリット ペア〇とテレインがかぶる

上谷

メリット あまり使われてないからいいかも

デメリット えぐい、会場が狭い→2つ用意すればOK

予備候補

矢板

メリット テレインとして良い

デメリット 遠い

予備候補の矢板が良いという意見が無かったため七国峠と上谷で投票。

投票

七国峠	上谷
14	5

以上の投票結果より**ロングセレを七国峠で行う**ことが決定。

ロングセレが七国峠になったことによりペア〇のテレインを再度決定し直す

前回決定候補 大地沢、滝山、ニッ塚、昭和の森、高麗郷

高麗郷・滝山はペア〇前週に練習会を行うクラブがあるため除外

投票

大地沢	ニッ塚
15	4

以上の投票結果より**大地沢にてペア〇を行う**ことが決定。

## 5. ペアOの役割決定

前日夜から 砂原、石井、早稲田、慶応、実践、十文字

当日参加 駿河

残りは前日朝から

競責 村瀬(筑波)

運責 田中(筑波)

スタート ◎実践、駿河、相模女子、慶応、一橋、津田、土池

ゴール ◎日本女子、茨城、農工、東工、十文字、東大、砂原

会場 ◎横国、千葉、お茶、立教、早稲田、横市、澤口、石井

計セン ◎小泉、戸上

## 6. 推薦規約

推薦の判断の主体をどこにするのかを決定する。

前回の総会の内容を見ながら現在の状況等を確認。

2008年の資料によってセレクションの重要性が見て取れる。

東工：判断主体は関東学連で、票をクラブで1票とするという意見。

東大：WEB投票による意見集約。判断主体は6割以上が学連総会で決めるということ。

残りは技術諮問委員会。OBのひとたちは現役にうといので関東学連総会にて話すのが良いのではないか。

一橋：主体は関東学連でやる。いままで通りできてから関東学連。問題は主観の混入だが、規約の改正によりある程度公平性は保てているはず。諮問委員会やセレ運営者はOB OGに負担がかかりすぎてしまうのであまり現実的ではない。

実践：関東学連総会が良い、学生のことは学生でやるべき。規約の変更で私情が入りづらく、一番現実的ではないか。

お茶：学連総会で決める。最も現実的、規約も改正した。諮問委員会の場合OB OGの負担が大きすぎる

立教：主体は学連総会ではない方が良い。理由は身内ではない方が良いから。OBは選手権を走ることが無いから公平性を保てる諮問委員会がよい。あまり現実的ではないが可能な限り諮問委員会の再設をするのがよいのではないか。それが無理ならセレ運営者が良いのではないか

茨城：人員の少なさから、判断の主体は学連総会がよいのではないか。学連に監査のようなOBを設けてその人を中心に議論をするようにすればいいのではないか。その意見に対し各大学のオフィシャルがその役割を担うのは公平性に欠けるため他の人を設けるべきだが、各大学人数少ないため負担が大きすぎるのではないか。

東大から急ぎでないのであれば推薦規約に関する結論を次回先送りにした方がいいのではないかという意見が出たため、今回はそれに基づき結論先送りとし、新学期が始まって各大学内で必ず意見を再度集約してから次回総会にて話し合うということが決定。

## 7. 2013年度決算承認、2014年度予算・加盟費の承認

- ・このまま赤字が増えていったらダメなのではないかという点

関東学連は非営利団体であり、現在貯金が多すぎるため減らしていかないといけない。前年よりも赤字額は少なくなっており、今年度予算分も赤字が昨年よりも少なくなっていることから今後関東学連の資金がなくなることはないと考えられる。

- ・日学総会の宿泊費が出なかったのは日学からお金が出たから。

**全会一致で決算案は承認。**

- ・ペアOはトレイン変更によって支出が前年度と同程度まで増えるのではないかという点について

雑費がユニット紛失により2万円ほど多くなっているためそれは省いてもよい。前回は地図を擦りすぎてしまったため、今回少なくすれば大きな出費の差は出ないのではないかということ。

**全会一致で予算案は賛成**

## 8. 新歓カレンダーについて

対抗戦の日程は決まったら関東学連のページに反映させるように。

## 9. 関東インカレについて

関東インカレ：例年ロングセレが個人戦、山リハが団体戦ということになっている。

ロングセレを関東インカレにするか否か、ロングセレ実行委員会に運営が出来るか否か訊いた上で、決定する。

※ロングセレを関東インカレにすると、セレクション免除者も出走しないとあまり意味がないが、規約によりセレクション免除者は原則運営することとなっている。近年は、免除者が運営をしなくても運営がなんとかなっているため、ロングセレを関東インカレ個人戦にして免除者も出走している。

**ロングセレを関東インカレとすることを全会一致で承認。**

## 10. 新人戦の日程について

9月6、7日東北大大会

9月14日 CC7

9月21日 名楯大会

9月28日 OLT杯、北大大会

と夏休みの時期に立て込んでいるため平日に行うことに

9月11日、12日、17日のなかで投票

投票

11日	12日	17日
0	0	18

以上より**新人戦を9月17日に行う**ことが決定。

問題がある場合は2週間以内に幹事長まで連絡するように。

## 11. 次回総会日程と議長決定

次回の総会は5月25日のペアOの日。

議長は椎名(茨城)

主な議題：新人戦について、推薦規約について